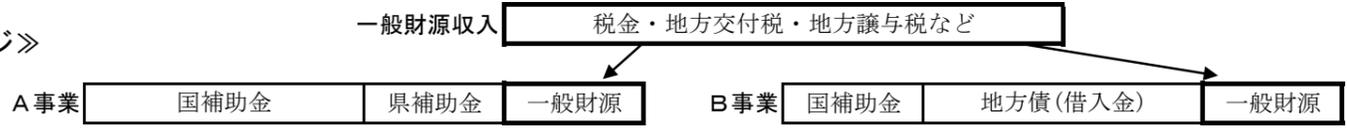


本市の決算収支の状況（一般財源ベース）

○市町村の収入は、一般財源と特定財源という二種類に分かれます。一般財源とは、税金や地方交付税など市町村が自由に使えるお金であり、家計に例えれば給料のようなものです。特定財源とは、国の補助金や地方債(長期借入金)など特定の事業を実施するために収入されるお金であり、家計に例えれば太陽光発電設置に対する補助金や住宅ローンの借入のようなものです。
 ○特定財源は学校や道路などの建設費の多寡で大幅に変動しますが、一般財源、特に経常一般財源は、年度間の変動が少ない収入です。
 ○使途が決まっていないこと、変動が少ないこと、この特徴から、一般財源は、市町村の財政状況の把握や財政規模を計る上で重要な要素です。
 ○事業実施(経費の支出)には財源(収入)が必要であり、特定財源で足りない額に一般財源が充てられます。したがって一般財源をどう確保し、それぞれの事業にどう振り分けるかが財政運営の重要なポイントになります。

《財源振分のイメージ》



1 経常収支

(単位：百万円)

項目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
経常一般財源	市町村税	10,248	10,256	10,657	11,357	11,918	10,401	9,921	10,592	10,233
	普通交付税	7,409	7,259	7,073	6,491	6,845	6,805	8,041	8,306	7,854
	地方譲与税	564	736	1,073	393	381	360	350	341	319
	県交付金	1,673	1,587	1,489	1,299	1,251	1,207	1,207	1,147	1,077
	臨時財政対策債	1,309	1,003	872	791	741	1,150	1,922	1,605	1,597
	減税補填債等	153	133	93	213	0	803	0	0	164
	その他	114	112	114	104	103	77	70	75	40
	計 ① (対前年度増減率)	21,470 △2.0	21,086 △1.8	21,371 1.4	20,648 △3.4	21,239 2.9	20,803 △2.1	21,511 3.4	22,066 2.6	21,284 △3.5
経常経費充一般財源	人件費	5,741	5,567	5,256	5,412	4,900	5,036	5,224	5,150	4,199
	扶助費	1,394	1,528	1,677	1,626	1,606	1,690	1,904	1,883	1,960
	公債費	4,049	4,096	4,072	4,100	3,949	3,693	3,672	3,689	3,699
	物件費	2,370	2,388	2,479	2,477	2,416	2,329	2,469	2,597	2,576
	維持補修費	713	728	610	710	697	827	837	863	822
	補助費等	3,028	3,034	2,881	2,883	2,797	3,022	2,828	2,854	3,496
	繰出金	2,376	2,617	2,983	3,017	3,079	3,352	3,314	3,358	3,452
	計 ② (対前年度増減率)	19,671 1.7	19,958 1.5	19,958 0.0	20,225 1.3	19,444 △3.9	19,949 2.6	20,248 1.5	20,394 0.7	20,204 △0.9
経常収支 ③=①-②	1,799	1,128	1,413	423	1,795	854	1,263	1,672	1,080	
経常収支比率 ②/①	91.6	94.7	93.4	98.0	91.5	95.9	94.1	92.4	94.9	

○経常収支の黒字が大きければ、投資的経費などの臨時的な経費に対応する余力が大きくなります。
 ○この割合を表しているものが経常収支比率であり、財政運営の弾力性を示す代表的な財政指標になっています。

2 臨時収支

(単位：百万円)

項目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
臨時一般財源	市町村税	524	534	499	501	505	483	478	475	441
	特別交付税	1,011	1,150	966	944	992	1,015	1,154	1,448	1,412
	国県支出金	191	225	158	197	177	956	536	119	12
	その他	357	325	110	469	124	285	337	420	246
	計 ④	2,083	2,234	1,733	2,111	1,798	2,739	2,505	2,462	2,111
臨時経費充一般財源	人件費	37	33	391	271	159	271	119	142	64
	物件費	321	350	380	365	337	493	385	437	476
	維持補修費	362	722	0	365	0	9	426	621	817
	補助費等	559	534	642	673	836	1,058	791	837	680
	投資及び出資金	348	357	318	341	388	397	396	376	326
	繰出金	1,087	908	446	443	381	205	216	210	285
	投資的経費	782	608	616	642	544	1,149	1,170	1,037	938
	その他	251	433	69	23	208	12	29	6	28
計 ⑤	3,747	3,945	2,862	3,123	2,853	3,594	3,532	3,666	3,614	
臨時収支 ⑥=④-⑤	△1,664	△1,711	△1,129	△1,012	△1,055	△855	△1,027	△1,204	△1,503	
収支合計 ⑦=③+⑥	135	△583	284	△589	740	△1	236	468	△423	

○収支合計が不足する時は基金(貯金)を取り崩して補てんし、余る時は基金に積立てることで、年度間の財源調整を行います。

【年度間の財源調整のための基金(貯金)の増減と残高の推移】

(単位：百万円)

項目	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
基金増減	積立額	702	722	803	769	1,207	707	655	854	604
	取崩額	△700	△1,230	△700	△1,160	△650	△700	△500	△300	△1,050
	計	2	△508	103	△391	557	7	155	554	△446
財源調整の基金の年度末残高		2,481	1,973	2,076	1,685	2,242	2,249	2,404	2,958	2,512
内訳	財政調整基金	551	542	543	547	550	552	953	1,305	1,307
	公共施設等整備基金	1,930	1,431	1,533	1,138	1,692	1,697	1,451	1,653	1,205